

～わかりやすい野田線になります～

3月10日(土)野田線ダイヤ改正

日中、全線で10分間隔運転を実施します

日中、大宮～柏間の行先を大宮行き、柏行きに統一します

東武鉄道株式会社

東武鉄道(本社:東京都墨田区)では、2007年3月10日(土)、野田線のダイヤ改正を実施します。

今回のダイヤ改正では、キャッチコピーを「わかりやすい野田線になります」と題し、概ね10:00～16:00の日中時間帯において、春日部～清水公園間の列車を増発し、野田線全区間での10分間隔運転を実施することで、お客様のご意見を踏まえた、わかりやすいダイヤとするほか、平日朝ラッシュ時間帯での大宮行き春日部始発列車を増発し、よりご利用しやすい野田線を目指します。

ダイヤ改正のポイントは次のとおりです。

- 1. 日中時間帯の春日部～清水公園間の列車を増発し、区間によって異なっていた運転間隔を全線10分間隔に統一します。さらに、大宮～柏間の行先を「大宮行き」「柏行き」に統一します**
- 2. 平日朝ラッシュ時間帯の大宮行き春日部始発列車を増発します**
平日朝ラッシュ時間帯の大宮行き列車の混雑の平準化を図るため、現行の岩槻始発列車3本を春日部まで延長し、春日部始発列車を4本7本に増発します。
- 3. 所要時間の短縮(大宮～柏間で平均3～4分)を図ります**
- 4. 平日深夜時間帯の一部列車の運転区間を延長します**
柏22時40分発岩槻行きを大宮行きに、船橋22時17分発六実行きを柏行きに延長し、深夜時間帯における利便性向上を図ります。

柏～船橋間については時刻修正を実施します。

野田線ダイヤ改正の概要は別紙のとおりです。

野田線ダイヤ改正について

- 1 改正期日 2007年3月10日(土)
- 2 改正区間 野田線全線(大宮～船橋間)
- 3 改正内容

(1) 日中時間帯における春日部～清水公園間の列車増発と全線10分間隔運転の実施

日中時間帯(概ね10:00～16:00)における春日部～清水公園間の列車を、現行1時間あたり4本6本に増発し、「行き先がバラバラでどの列車に乗ったらよいかわからない。」「乗るたびに時刻表を確認しなければならない。」といったお客様のご意見を踏まえ、大宮～柏間で運転しているすべての列車を大宮～柏間の直通運転とし、あわせて、全線での10分間隔運転を実施します。(柏～船橋間については、現行どおり10分間隔運転に変更はありません)

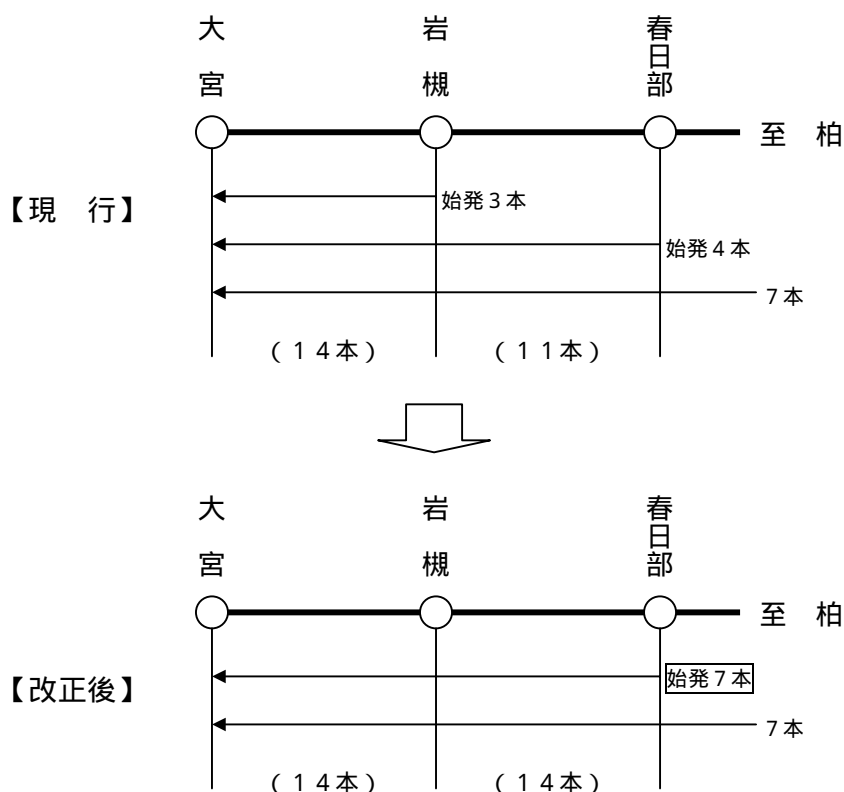
大宮～柏間で運転しているすべての列車を大宮～柏間の直通運転とすることで、日中時間帯の区間運転列車(岩槻・春日部・清水公園・運河での折返し列車)を廃止します。

これにより、平均7分30秒の運転間隔だった区間も10分間隔となりますが、すべての列車が(上り)大宮行き、(下り)柏行きとなり、ご利用しやすくなります。また、柏における大宮方面への列車と船橋方面への列車の接続を改善します。

(2) 平日朝ラッシュ時間帯の大宮行き春日部始発列車を増発

平日朝ラッシュ時間帯の岩槻～春日部間の輸送力増強による大宮行き列車の混雑の平準化を目的に、大宮着7:21～8:22までの1時間において、現行の岩槻始発列車3本を春日部始発に変更し、これにより春日部始発列車を合計7本に増発します。

< 平日朝ラッシュ時の春日部始発列車の増発 >



(3) 所要時間の短縮

岩槻など6駅で構内改良工事を実施し、運転時間および単線区間での上下列車の行き違いにともなう停車時間を改善し、所要時間の短縮を図ります。

(単位 : 分)

区 間	現行の 所要時間 (平均)	改正後の 所要時間 (平均)	短縮時間
大宮 柏	66	62	4
柏 大宮	66	63	3

(4) 平日深夜時間帯の一部列車の運転区間延長

柏 2 2 時 4 0 分発 “ 岩槻行き ” を 「 大宮行き 」 に、船橋 2 2 時 1 7 分発 “ 六実行き ” を 「 柏行き 」 にそれぞれ延長し、深夜時間帯における利便性向上を図ります。

(5) その他

今回のダイヤ改正では、大宮～柏間を主体にダイヤ改正を実施します。柏～船橋間では、若干の時刻修正の実施となります。

以 上